



平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年11月10日

上場会社名 セントラルスポーツ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4801 URL http://www.central.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 後藤 聖治
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経理部長 (氏名) 刀禰 精之 TEL 03-5543-1803
 四半期報告書提出予定日 平成26年11月14日 配当支払開始予定日 平成26年12月5日
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第2四半期の連結業績（平成26年4月1日～平成26年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	25,405	10.0	1,539	9.4	1,316	10.7	718	6.0
26年3月期第2四半期	23,100	△1.6	1,406	△12.5	1,188	△13.7	677	△5.3

(注) 包括利益 27年3月期第2四半期 700百万円 (△7.8%) 26年3月期第2四半期 760百万円 (4.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	62.64	—
26年3月期第2四半期	59.11	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第2四半期	41,226	16,332	39.6	1,423.47
26年3月期	40,861	15,831	38.7	1,379.90

(参考) 自己資本 27年3月期第2四半期 16,321百万円 26年3月期 15,821百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	17.50	—	17.50	35.00
27年3月期	—	17.50	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	17.50	35.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	51,200	5.9	2,970	11.8	2,580	13.3	1,330	10.1	116.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年3月期2Q	11,466,300株	26年3月期	11,466,300株
② 期末自己株式数	27年3月期2Q	398株	26年3月期	398株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年3月期2Q	11,465,902株	26年3月期2Q	11,465,902株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

業績予想の前提条件及びその他関連する事項については、四半期決算短信（添付資料）2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動の影響や、円安による原材料の価格上昇等から生産面を中心に弱めの動きがみられたものの、政府による経済政策の効果や金融緩和の継続により、景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。

当フィットネス業界におきましては、子どもの習い事ニーズの高まりやシニア世代を中心とした健康志向の高まりを背景に、業界全体としては緩やかな好転の兆しが見られたものの、安価で気軽な中小型店の台頭などによる企業間競争激化の傾向が見られました。

このような環境の中、当社グループは『0歳から一生涯の健康づくりに貢献する』という経営理念のもと、地域に愛されるクラブづくりに努めてまいりました。

店舗数の状況につきましては、4月より業務受託4店舗の運営を開始し、また9月には、「セントラルウェルネスクラブ京成小岩」（東京都葛飾区）をオープンいたしました。この結果、当第2四半期連結会計期間末の店舗数は、直営122店舗、業務受託65店舗、その他業態12店舗の合計199店舗となりました。

会員動向につきましては、フィットネス会員、スクール会員とも前年を上回る水準で推移しております。

店舗運営につきましては、7月より「6PACK 体錬魂 極」「セナカ美人」を含む計6本の新プログラムを導入するなど、時代のニーズを捉えたプログラムやサービスを開発することでお客様満足度の向上に努めました。また、成城店、天神ソラリア店に女性専用HOTスタジオ「スタジオ ヨガピス」を併設し、若年層の取り込みを意識した施策を展開してまいりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は25,405百万円（前年同期比10.0%増）、経常利益は1,316百万円（前年同期比10.7%増）、四半期純利益は718百万円（前年同期比6.0%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ365百万円増加し、41,226百万円となりました。その主な要因は、現金及び預金が628百万円、投資その他資産のその他が74百万円増加、有形固定資産が350百万円減少したこと等によるものです。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ135百万円減少し、24,894百万円となりました。その主な要因は、借入金金が132百万円減少したこと等によるものです。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ500百万円増加し、16,332百万円となりました。この結果、自己資本比率は、39.6%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ628百万円増加し、5,111百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次の通りであります。

「営業活動によるキャッシュ・フロー」は、1,588百万円の収入（前年同期は414百万円の支出）となりました。これは、税金等調整前四半期純利益1,163百万円、減価償却費748百万円、法人税等の支払額361百万円等によるものです。

「投資活動によるキャッシュ・フロー」は、453百万円の支出（前年同期は994百万円の支出）となりました。これは、有形固定資産の取得による支出410百万円等によるものです。

「財務活動によるキャッシュ・フロー」は、500百万円の支出（前年同期は137百万円の支出）となりました。これは、長期借入金の減少132百万円、配当金の支払額200百万円等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年3月期の業績予想につきましては、本資料公開時点において、平成26年5月13日の決算短信で発表しました通期連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,483,228	5,111,499
受取手形及び売掛金	836,616	864,590
商品	209,248	218,548
貯蔵品	53,136	53,746
その他	1,588,178	1,597,804
貸倒引当金	△1,592	△1,572
流動資産合計	7,168,815	7,844,616
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	26,718,741	26,995,246
工具、器具及び備品	4,689,779	4,696,001
土地	7,210,528	7,198,658
リース資産	4,773,835	4,745,431
その他	95,878	52,346
減価償却累計額	△23,205,016	△23,754,527
有形固定資産合計	20,283,746	19,933,157
無形固定資産	693,559	614,791
投資その他の資産		
敷金及び保証金	11,158,808	11,203,328
その他	1,606,582	1,680,994
貸倒引当金	△50,175	△50,388
投資その他の資産合計	12,715,214	12,833,933
固定資産合計	33,692,521	33,381,882
資産合計	40,861,336	41,226,499

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	207,444	238,814
1年内返済予定の長期借入金	3,850,336	3,733,900
未払法人税等	434,961	644,273
賞与引当金	562,461	624,271
役員賞与引当金	43,240	23,500
前受金	2,949,535	2,769,190
その他	3,760,965	3,731,619
流動負債合計	11,808,944	11,765,569
固定負債		
長期借入金	7,427,712	7,411,745
リース債務	3,897,472	3,799,119
退職給付に係る負債	92,675	92,880
資産除去債務	1,153,314	1,166,415
その他	649,411	658,639
固定負債合計	13,220,585	13,128,799
負債合計	25,029,529	24,894,369
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,261,170	2,261,170
資本剰余金	2,273,042	2,273,042
利益剰余金	11,322,021	11,839,560
自己株式	△471	△471
株主資本合計	15,855,762	16,373,301
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	10,112	15,008
為替換算調整勘定	△44,077	△66,886
その他の包括利益累計額合計	△33,964	△51,877
少数株主持分	10,008	10,706
純資産合計	15,831,806	16,332,130
負債純資産合計	40,861,336	41,226,499

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
売上高	23,100,163	25,405,324
売上原価	20,385,540	22,395,501
売上総利益	2,714,623	3,009,822
販売費及び一般管理費	1,307,688	1,470,556
営業利益	1,406,935	1,539,265
営業外収益		
補助金収入	10,592	8,134
その他	44,260	22,838
営業外収益合計	54,853	30,972
営業外費用		
支払利息	269,897	252,817
その他	3,298	1,388
営業外費用合計	273,196	254,206
経常利益	1,188,591	1,316,032
特別損失		
店舗閉鎖損失	2,346	—
減損損失	22,703	152,621
特別損失合計	25,049	152,621
税金等調整前四半期純利益	1,163,542	1,163,410
法人税、住民税及び事業税	466,124	567,205
法人税等調整額	19,581	△122,684
法人税等合計	485,705	444,521
少数株主損益調整前四半期純利益	677,836	718,889
少数株主利益	144	697
四半期純利益	677,692	718,192

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	677,836	718,889
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	4,120	4,896
為替換算調整勘定	78,214	△22,809
その他の包括利益合計	82,335	△17,913
四半期包括利益	760,171	700,976
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	760,027	700,279
少数株主に係る四半期包括利益	144	697

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,163,542	1,163,410
減価償却費	710,223	748,853
減損損失	22,703	152,621
のれん償却額	—	38,917
賞与引当金の増減額(△は減少)	30,670	61,809
支払利息	269,897	252,817
未払金の増減額(△は減少)	△343,683	△284,988
前受金の増減額(△は減少)	△1,417,688	△178,500
その他	62,187	222,736
小計	497,851	2,177,677
利息の支払額	△270,425	△253,929
法人税等の支払額	△686,912	△361,044
その他	44,926	25,863
営業活動によるキャッシュ・フロー	△414,559	1,588,567
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△204,500	△410,206
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△1,063,698	—
敷金及び保証金の差入による支出	△1,997	△80,599
敷金及び保証金の回収による収入	339,310	36,079
その他	△64,091	758
投資活動によるキャッシュ・フロー	△994,977	△453,967
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	4,000,000	1,500,000
短期借入金の返済による支出	△4,000,000	△1,500,000
長期借入れによる収入	2,950,000	2,000,000
長期借入金の返済による支出	△2,691,862	△2,132,403
配当金の支払額	△229,318	△200,653
その他	△166,541	△167,766
財務活動によるキャッシュ・フロー	△137,721	△500,822
現金及び現金同等物に係る換算差額	14,605	△5,506
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,532,654	628,271
現金及び現金同等物の期首残高	4,671,142	4,483,228
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,138,488	5,111,499

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。